

5/31 朝日

サントリー・酒無償提供

桜を見る会 16～19年夕食会

安倍晋三元首相の後援会が「桜を見る会」の前日に開いた夕食会の費用を安倍晋三側が補填していた問題で、サントリーホールディングス(HD)が2016～19年の夕食会に酒類を無償提供していたことが刑事確定記録や同社への取材で分かった。専門家は「無償提供は違法な企業献金にあたる可能性がある」と指摘している。

専門家「違法献金の可能性」

夕食会は政治団体「安倍」かれ、金額は5千円だつ賀三後援会(三口県下関市)の主催で13～19年に開かれた。後援会代表だった配川博之・元公設第1秘書は、

16～19年分の政治資金収支報告書と、安倍晋三側が補填した約708万円を含む約3022万円の收支を記載しなかつた政治資金規正法違反(不記載)の罪で罰金刑を受けた。

朝日新聞はこの事件について刑事確定訴訟記録だけで、費用補填は選舉区内の寄付を禁じた公職選舉法に違反すると分かっていただけ、「会場に酒を持ち込まれたと配され、提供元としてサントリーホールディングスの電話番号が載っていた。同社広報部は取材に、16年も含めた4年間、無償提供していたと認め、17～19年程度と説明。「会の開催は安倍議員事務所から教えてもらつた。多くの人が集まる会だと聞き、自社製品

■サントリーホールディングスから無償提供された酒類

	2017年	18年	19年
ビール	—	80本	20本
ウイスキー	30本	30本	42本
赤ワイン	24本	24本	24本
白ワイン	24本	24本	24本
焼酎	12本	12本	12本

刑事確定記録から。
16年分は記載なし

安倍の東京の総書は供述調書で、費用補填は選舉区内の寄付を禁じた公職選舉法に違反すると分かっていただけ、「会場に酒を持ち込まれたと配され、提供元としてサントリーホールディングスの電話番号が載っていた。同社広報部は取材に、16年も含めた4年間、無償提供していたと認め、17～19年程度と説明。」「会の開催は安倍議員事務所から教えてもらつた。多くの人が集まる会だと聞き、自社製品

を知つてもらつ良い機会と考えて、会に無償で協賛した」と語った。同社の新浪剛史社長は安倍政権時代の14年から政府の経済財政諮問会議のメンバーだが、この点と無償提供の関連性については「コメントを差し控え」とした。一方、安倍晋三側が補填した費用補填は選舉区内の寄付を禁じた公職選舉法に違反すると分かっていただけ、「会場に酒を持ち込まれたと配され、提供元としてサントリーホールディングスの電話番号が載っていた。同社広報部は取材に、16年も含めた4年間、無償提供していたと認め、17～19年程度と説明。」「会の開催は安倍議員事務所から教えてもらつた。多くの人が集まる会だと聞き、自社製品

を知つてもらつ良い機会と考えて、会に無償で協賛した」と語った。同社の新浪剛史社長は安倍政権時代の14年から政府の経済財政諮問会議のメンバーだが、この点と無償提供の関連性については「コメントを差し控え」とした。一方、安倍晋三側が補填した費用補填は選舉区内の寄付を禁じた公職選舉法に違反すると分かっていただけ、「会場に酒を持ち込まれたと配され、提供元としてサントリーホールディングスの電話番号が載っていた。同社広報部は取材に、16年も含めた4年間、無償提供していたと認め、17～19年程度と説明。」「会の開催は安倍議員事務所から教えてもらつた。多くの人が集まる会だと聞き、自社製品

を知つてもらつ良い機会と考えて、会に無償で協賛した」と語った。同社の新浪剛史社長は安倍政権時代の14年から政府の経済財政諮問会議のメンバーだが、この点と無償提供の関連性については「コメントを差し控え」とした。一方、安倍晋三側が補填した費用補填は選舉区内の寄付を禁じた公職選舉法に違反すると分かっていただけ、「会場に酒を持ち込まれたと配され、提供元としてサントリーホールディングスの電話番号が載っていた。同社広報部は取材に、16年も含めた4年間、無償提供していたと認め、17～19年程度と説明。」「会の開催は安倍議員事務所から教えてもらつた。多くの人が集まる会だと聞き、自社製品

(政治学)は、サントリーホールディングスが無償提供した相手は安倍晋三後援会と想えられ、後援会は「その他の政治団体」になるため、「違法な寄付にあたる可能性がある」と指摘。「安倍晋三側は無償提供の経緯を説明すべきだ」と話した。

後援会を含む安倍晋三の関連団体の収支報告書に同社からの寄付の記載はない。安倍晋三の事務所は30日、同社からの酒類の無償提供や違法性について「検査機関には検問の事実を含め、すべて眞摯に協力し、その結果の処分だったと認識している。収支報告書は処分結果を踏まえ、訂正すべき点は適正に修正していく」と答えた。